

平成27年 第3回(6月)志免町議会定例会一般質問通告書

通告順

番号	質問者	質問時間	件名	要旨	具体的質問内容	質問の相手
1	吉田大作	30分	1. 世利新町長に問う!! 町民の期待は大きい。	(1) 多選批判も有ったであろうが、町民の皆様はマニフェストを信じ、貴重な1票を投じられたと思う。	選挙公報、リーフレット、後援会新聞等で謳われていた公約についてお聞きします。 ① 選挙公報等にある『新風』とは具体的に何か。 ② 子育て支援の充実(リーフ、後援会新聞4月号、選挙公報に掲載)。 ③ 高齢者対策(同)。 ④ インフラ整備(リーフ、選挙公報)。 ⑤ 町政改革(選挙公報)。 ⑥ 水道料金の見直し(後援会新聞、選挙公報)。 ⑦ 退職金の見直し(選挙公報)。	町長
2	大西 勇	30分	1. 環境問題。	(1) 空き家対策について。	① 町長の公約に「老朽化した廃屋の危険防除」とあるが、1点目、基本認識について。2点目、空き家問題の解決でむつかしいのは所有者が複雑になっていること。更地にしても売れにくいという事。対策が遅ればさらに複雑になる。3点目、近年の産業遺産ブームの中で、県外や外国からの見学者が、塹坑だけではなく旧炭住街に入って、プライベートな写真等の撮影や、たばこのポイ捨て等大きな問題になる可能性がある。これらの点についてのご所見。 ② 現在「危険廃屋と空き家」は何件把握されているのか。「志免町危険廃屋条例」が施行されて約3年になるがその後の進捗状況は。 ③ 今回「空き家対策推進特別措置法」が全面施行されたが、どう認識されているのか、そのポイントは。 ④ 今回「空き家特別措置法」が施行されたのをきっかけに「志免町危険廃屋に関する条例」も見直すべきでは。また、「空き家対策担当」を決めて職員を専属で対応させるべきでは。 ⑤ 従来、「空き地と空き家」は環境課所管だったが条例が出来て「空き家」は総務課所管となった。しかし住環境問題として、また相談体制の充実という事において環境課が所管すべきでは。 ⑥ 条例の3条に、「立ち入り調査を行う場合専門的資格を持つものを随行させ云々」とあるが、「空き家・危険廃屋」は専門家に委託して確実な調査をするべきでは。	町長
			2. 中小企業対策。	(1) 商工会について。	① 商工会の役割・業務と行政との関係。商工会に対するご所見。 ② 町長が直接、商工会との積極的な情報交換。これは町内会にも言えることであり、現場を知る。現場第一主義をモットーにしたいが。 ③ 役場で行っていた商工会の出張経営相談室について。 ④ 今回廃止となる、我が町独自の「中小企業融資制度」の預託金2,000万円を中小企業対策基金とすべき。	町長
			3. 福祉対策。	(1) 地域包括ケアシステムについて。	① 2025年問題、あと10年すれば団塊の世代がこぞって75歳の後期高齢者となる。さらには認知症患者が800万人になるとも言われている。その時のために、ここ2~3年以内に「地域包括支援システムの構築」が最重要課題となってくる。この事についての基本的なご所見。	町長
3	二宮美津代	30分	1. 高齢者・障害者福祉の充実。	(1) 高齢者・障害者の皆様が暮らしやすい町。	① 買い物弱者への支援対策について。 買い物難民問題が全国的に広がっています。志免町においても、外出や買い物が困難だと声を聞くところです。自宅から500m以内に食料品店がない、公共交通の便が悪い、車を持たないなど、買い物難民とされる方々への支援について。 i 調査分析は。 ii 商工会との協働とは。 iii デマンド交通、福祉有償運送制度の導入は。 iv 戸別配送システムの構築を。	町長

			2. 子育て支援と教育の充実。	(1) 子育てしやすい町。	<p>① 少子化や核家族化の進行と共に、子育てへの不安や悩みを抱える親子が増えているといわれる現状と、安心して子どもを産み育てられる支援体制の整備について。</p> <p>i 子育て世代地域包括支援センターネウボラの設置。</p> <p>※ネウボラ 子育ての悩みを妊娠から就学まで1ヶ所に対応するフィンランド式相談体制。</p> <p>② 志免町は九州初となる「子どもの権利条例」を平成19年4月に施行しました。 志免町の未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう支援しなければなりません。 子どもたちがありのままの自分でいられることを保障し、安心して遊べ、人間関係づくりが出来る居場所づくりについて。</p> <p>子育てへの支援体制</p> <p>i 児童館の設置。 ii 中高生の居場所。 iii 常設のプレーパークとプレーリーダーの育成。</p>	町長
4	野上順子	30分	1. 町長選挙の公約について問う。 2. 学校の現状を問う。	<p>(1) 4年間でどのように計画し実現されていくのか。</p> <p>(1) いじめ、体罰、学級崩壊について。</p> <p>(2) 不登校児童、生徒について。</p> <p>(3) 児童、生徒数増について。</p>	<p>① 小、中学校教室にエアコン設置も公約の中に入っていますが、具体的な計画は。</p> <p>① 現状と対策をどの様にされているのか。</p> <p>① 人数と対策をどの様にされているのか。 ② 学校に来ることが出来ない子どもの顔は見られているのか。</p> <p>① 施設整備等も含め、今後の予測と対応はどうされるのか。 ② 学校の現状をどう見られるか。</p>	町長 教育長 教育長 町長 教育長
5	助村千代子	30分	1. 妊娠・出産・育児への切れ目のない支援を。 2. ネットを使った課題解決システムの構築。	<p>(1) 妊娠初期から出産・子育て期までの親支援、子ども支援を切れ目なく包括的に行う必要がある。</p> <p>(1) ネットを使い住民と協働で課題解決ができる。いつでも誰でも自分の町を良くできる。</p>	<p>子どもは未来です。時代とともに妊娠・出産・育児の状況も変化している現状を、直視し理解し母親・子どもの支援のある方について一考すべきと思う。 現在は妊娠期から出産までは産科で0歳からは健康課でまたは保育園・幼稚園でのかかわりとなっていて、保健師や助産師等の専門家が総合的に関わっていない、核家族、地域のつながりの希薄化等により、妊産婦やその家族を支える力が弱くなってきており、子育てをさまざまな機関が連携し切れ目なく、包括的に支援の取り組みを行う必要がある。</p> <p>① 妊娠初期支援と産前サポートについて。 ② 産後サポートについて。 ③ 産後ケアについて。 産後ヘルパー派遣・デイケア・宿泊型産後ケア。 ④ 女性のライフサイクル全般を支える役割を担っている助産師の必要性について。 ⑤ 子育て世代包括支援センター（ワンストップ拠点）の必要性について。 (フィンランドのネウボラを学ぶべき)</p> <p>① 無料アプリを使い、住民の身の回りの困ったことや危険な道路環境を少しでも早く、対応解決ができるインターネットを使つての課題解決のための新システムの構築を。</p>	町長 町長
6	丸山真智子	30分	1. 明日（未来）の町づくりについて。	(1) 福岡市に隣接し、財政が比較的安定している今こそ、町の将来を考え、合併も視野に入れた市制（仮称 東博多市）を目指すべき	<p>① 町の将来人口の見通しについて。 ② これからの財政の見通しについて。 ③ “20～39歳の女性が増える自治体ベスト8”になったことについて。 ④ 専門職（土木・保健師等）の確保について。 ⑤ 市制施行への研究は。</p>	町長

			<p>2. 公園の活用について。</p> <p>3. 2019年ラグビーワールドカップに向けて。</p>	<p>では。 実行力とスピード感をもって！。</p> <p>(1) 公園の現状と課題、その活用について。</p> <p>(1) 東平尾公園博多の森球技場での開催が決定。隣接する町としてどう活かすのか。</p>	<p>⑥ これまでの合併に関する経緯について。 ⑦ 合併も視野に入れて前に進んでいくべきではないのか。 ⑧ 自主的に合併を選択する市町村への支援について。</p> <p>① 志免町の公園の現状をどう考えているのか。 ② 維持管理費（公園管理事業費 約1億4千万円）の問題点と住民との協働の公園づくりについて。利用者の声を聴き、協力してもらう体制づくり（公園ボランティア等）が必要では。 ③ 公園の利活用への取り組み。子育て支援、健康づくり、ホテル観賞、防災機能等。</p> <p>① 世界的なスポーツイベントに対する準備等について。 ② 情報の共有で環境整備の向上に努めるべきでは。</p>	町長
7	牛房良嗣	30分	<p>1. 8300人の子どもの輝く教育と保育の町へ。</p> <p>2. 役場が変わらなければ町は変わらない、変えられない。</p> <p>3. 町長の選挙公約について。</p>	<p>教育</p> <p>(1) 幼児英語学習への取組、保育園・幼稚園児。</p> <p>(2) 基礎学力向上のためのパワーアップスクールを町内全域に。</p> <p>保育</p> <p>(3) 子育てを義務保育へ、子育ては保護者任せでなく義務教育同様に国が支援すべきもの。</p> <p>(1) 全職員のやる気醸成を受け身から行動へ。</p> <p>(1) 公約の取組行程表を町民へ示す。</p>	<p>① ALTや外人英語講師の経費助成（小1年生から英語を教科とする文科省の特別校指定への申請）。</p> <p>① 家庭学習支援のスクールの立ち上げに行政の積極的指導と支援を。</p> <p>① 病児保育、年少保育の施設を整備、待機児童ゼロの町へ。 ② 保育料の軽減、無料化。 ③ 0才～18才まで医療費は無料。 ④ 出産費用の無料化、出産祝金1子10万円、2子10万円、3子100万円等々。</p> <p>① 若手職員のグループを結成、予算・決算、年2回説明会を全町内会へ実施。 ② 全課、月1回現場巡回の励行。 ③ 課内の業務は全員がマスターする。担当外は知らない、分からないを一掃する。 ④ 全課窓口用「Q&A」を作成。 ⑤ 住民による窓口対応評定の実施（良い○ 普通△ 悪い×、3ヶ月毎集計発表）。</p> <p>① 10月～11月までに。</p>	町長 教育長
8	牟田口武史	20分	<p>1. 町民の健康づくり。</p> <p>2. 中学校の部活指導について。</p>	<p>(1) 2011年に成立したスポーツ基本法に「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人の権利」と明記されています。志免町ではどのように考えているか。</p> <p>(1) 中学校の部活動における指導者不足について又、指導資格について。</p>	<p>① スポーツ推進委員、体育協会の協力のもと、もっと積極的に町民に働きかけていいのでは。 ② 中学校の部活指導者への体育協会の協力。 ③ 青少年、高齢者へのスポーツ又は文化活動へのはたらきかけ。</p> <p>① 指導者は不足していないのか。 ② 指導資格は持っているのか。 ③ 指導資格者の確保についてどう考えてあるのか</p>	町長 教育長

9	古庄信一郎	30分	1. 新町長の町政運営への基本的な考え方、特記事項について、選挙公約及びマニフェストから問う。	(1) 町政運営への基本的な考え方、理念・重点政策・その他について。	① 「志免町をどのような町にしたいのか」一言で言うと。キャッチフレーズはあるのか。 ② 前・南里町政との相違点を一言で言うと。 ③ マニフェスト及び選挙公報・公約他に於ける基本的理念、政策、その他等々の考え方と不明点他について。 ・役場奉職34年の経験とは。 ・広域連携の考え方について。 ・財政の現状認識について。 ・組織改善の考え方について。 ・地方創生への考え方について。 ・都市計画への考え方について。 ・地域活性化の考え方について。 ・その他	町長
			「今回の質問への考え方」 今回の一般質問は、新町長の町政運営に対する質問が集中するものと想定され、また初日の「町政諸般の報告」で新町長は「1期4年間の取り組みについて」を報告されるとのことで、これへの質疑が相当行われると思います。これらを考えると、具体的質問内容については初日及び一般質問でどれだけ重複するかわかりません。よって、今回は、内容の詳細な明記はせず、先に行われるこれらの流れ、質疑内容を考慮した上で、通告内において行います			
10	末藤省三	30分	1. 教育について。	(1) 小中学校のエアコン設置。	① 小中学校のエアコン設置はどこ迄進んだか(国庫補助、手続きについて)。	町長 教育長
			2. 健康について。	(1) 子宮頸がん対策について。	① 子宮頸がんワクチンの副作用の実態について、現状をどう受けとめているか。 ② 副作用における調査はどのようにされているか。 ③ 救済制度をどのように活用しているか。 ④ 健康被害調査を実施すべきでは。	町長
			3. 福祉について。	(1) 福祉施設問題について。	① 特別養護老人ホーム(訪問看護ステーション)の建設推進について。 ② 福祉施設(シーメイト、望山荘)の雨もれ対策、使用料値上げ。 ③ 福祉施設についての考え方について。	町長
			4. 情勢について。	(1) 住民の安全について。	① 戦争立法をどう考えるか。 ② 海外で戦争する国につくりかえることに。 ③ 立憲主義に反する憲法解釈の大転換 ④ アメリカの先制攻撃の戦争に参戦することをどう思うか。	町長
			5. 医療について。	(1) 医療について。	① 国保の都道府県移管でどうなるか(国保の値上げ)徴収強化。 ② 医療保険制度改悪でどうなるか。 ③ 医療費適正化計画はどのようになっているのか。 ④ 地域医療構想(病床削減の目標設定)。 ⑤ 後期高齢者医療、どのようになるか(軽減特例の廃止で値上げに)。 ⑥ 入院給食費の値上げ。 ⑦ 紹介状なしの大病院受診。 ⑧ 患者申込み療養制度(混合診療解禁でどう変わるのか)保険外診療。 ⑨ 消費税増税は社会保障のためではなかったのか。	町長
			6. マイナンバー。	(1) マイナンバー。	① 低所得者給付付き税額控除はどうなったか。 ② 預貯金などで医療費窓口負担を3割にする負担増につながるのでは。 ③ プライバシー情報の漏洩、不正使用、年金、医療、介護、雇用や所得、納税等への配慮規定はあるのか。 ④ 情報管理体制について中小企業への負担はどうなるか、どのような影響がでるか。 ⑤ 費用対効果はどうなっているか。 ⑥ 事業を進めるにあたって全体の負担は、予算規模は。	町長